

2.3 ようこそ！伊平屋島の皆さん

昨年夏、サマースクールで市内の小学5年生が訪問した、沖縄伊平屋島から旅行団を招待して、ウィンタースクールを開催しました。

4日、伊平屋島の子どもたちは、境港の子どもたちと大山でスキーを体験。夜は保護者が作った郷土料理「いただき」「紅ズワイガニ料理」「アジ団子汁」などに舌鼓を打ち大好評でした。

境港と伊平屋の子どもたちは、交流を通じてお互いの絆をさらに深めることができました。



2.5 ロシア家庭料理を体感！

境公民館でロシア家庭料理教室・紹介講座が行われ、市民約20人が参加しました。

島根県内で国際交流などの活動をしているNPO法人エスペランサが、国際定期航路がある境港でロシアへの関心を深めてほしいと開催しました。

ロシア出身のズィコヴァ・エレーナさんに調理方法を習い、ロシア風ハッシュドポテトのドラニキなど3品を調理しました。参加者からは、「日本人好みで優しい味」「おいしい」と好評でした。



2.8 園児、妖怪におおはしゃぎ

水木しげる記念館がリニューアル工事で休館に入る前の平常オープン最終日に聖心幼稚園、せんだん保育園の園児が招待され、水木ワールドを堪能しました。

この日は鬼太郎やねこ娘などの着ぐるみが記念館前に集結してお出迎え。園児は、鬼太郎たちとハイタッチして入館し、館内で妖怪を見つけては、指をさしておおはしゃぎしていました。

記念館は、大規模改装が行われ3月8日（木）にリニューアルオープンします。新たな展示に注目です。



2.17 ごみストッカーで地域貢献

県立境港総合技術高校の機械科3年の生徒9人がごみ集積所で使う「ごみストッカー」を製作し、小篠津町会館に寄贈しました。

ストッカーは、収集前にカラスなどから可燃ごみが荒らされる被害を防ぐよう作られています。

リーダーの門脇悠介さんは「ふたをあけた時に落ちないようにストッパーをつけた。軽量化して使いやすく」と特徴を説明し、地域の皆さんからの感謝の言葉に、嬉しそうに笑顔でこたえました。